

年 組 名前：

原爆投下75年 平和の誓い新た

広島市と長崎市に原子爆弾が投下されて75年になりました。長崎市では8月9日、平和祈念式典が開かれました。核兵器をなくそうと訴える署名を国連にとどける高校生平和大使らも追悼集会を開き、原爆がさく裂した場所の真下にある落下中心地碑を囲み、平和への思いを新たにしました。長崎県の大使で活水高3年の西村優香さん(18)は「被爆者の体験を聞き、後世につないでいくのが私たちの使命だと思う」と話しました。6日には広島市でも平和記念式典が開かれ、同市の子ども代表で小学6年の大森駿佑君(12)と長倉菜摘さん(12)が「平和への誓い」を朗読しました。



高校生平和大使らが開いた追悼集会で、原爆落下中心地碑を参加者が囲みました—長崎市の爆心地公園（8月9日）

2020年8月20日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10面)

問1 75年前、広島市と長崎市に原子爆弾が投下されたのは、それぞれ何月何日ですか。

①広島市 ②長崎市

問2 原子爆弾を投下した爆撃機の名称は。

.....

問3 原子爆弾や水素爆弾などの核兵器を保有している国を、5つ以上書いてください。

.....

問4 核兵器被害を唯一受けた国の国民として、平和を目指し何を訴えていくべきだと思いますか。

.....